

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com



コショウランの冬の管理

冬に咲くコショウラン。花が咲き終わったら花枝をつけ根から切って、春まで養生させます。夜温はだいたい15℃前後に保ち、水やりは乾いたときにタップリと。春までは肥料も要らないし、植え替えも控えます。部屋が乾燥しているようなら、一日一回ぐらい葉に霧吹きを。各家で状況は違います。植物をよく観察してください。過度のかわいがりは禁物です。(きのした)

白菜やキャベツの種まき時期は、岩見沢では春先と晩夏です。

発芽温度に関係しますので、春先の気温、品質によっても異なりますが、白菜は最低4度以上、キャベツは8℃以上で発芽します。生育温度は20℃前後ですので、この条件合う時期となりますので、岩見沢では、5月初旬か、8月中旬となります。白菜の花芽分化を起こす低温の範囲は4～13℃、平均気温14～15℃以下、最低気温10℃以下。キャベツは、一般に平均気温14℃以下、平均最低気温10℃以下で分化しやすいですが、低温の程度を受ける期間、苗の大きさは品種によって異なります。収穫までの期間は、その年の気候によって異なりますが、概ね90日前後です。(ながやす)

ネコヤナギ

ちょっと気が早いですが、早春の野にいち早く芽を吹きだすのがネコヤナギです。子供のころ、冬の花のない時期に切ってきて家の中でふくらんでゆく花穂をながめたりさわったりしていました。最近知ったのですが、別名 狗尾柳(エノコロヤナギ) 子犬のしっぽのヤナギとも言うそうです。でもあのすべすべした毛は猫っぽいですね。咲き進むとふさふさの犬のしっぽかな?おまけにもうひとつ犬と猫の名前を持つ植物を。秋の野に群生すると美しいエノコログサ。別名 ねこじゃらしです。(いとう)

色彩館の瑠璃極楽鳥花

といっても鳥ではなく、ゴクラクチョウ科の植物。館内の南国植物温室には隣り合わせに2種類あり、ひとつが園芸店の店先で見かける鉢物や切り花にも使われる極楽鳥花(レギネ種)で高さが背丈ほど。もうひとつは高さが5mあり、バナナによく似た巨大な葉を持つ瑠璃極楽鳥花(ニコライ種)です。こちらは白い花(萼片)は鳥の鶏冠に、苞は鋭く青いくちばしに見えて印象的。温暖な南アフリカ原産で、高さ3mのところどころで花を咲かせていて、道内で開花した姿はここでしか見ることが出来ないでしょう。(かわはら)

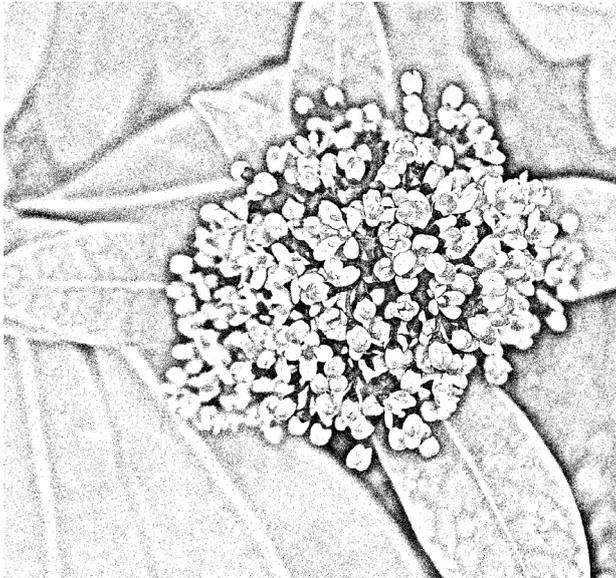
春の妖精たち

イギリスの庭を雑誌などで見ると、落葉樹の下で咲くクリスマスローズとスノードロップなど小球根類が彩り、かわいらしく清楚な花が春を運んできます。色彩館の花壇で下向きに咲くスノードロップもクリスマスローズも開花中です。組み合わせる植物は開花期と生育環境が同じで、お互いを引き立てあうことが出来る草花が良いでしょう。まだまだ冬将軍が居座る2月、来る春の庭の中を回想し輝く春の妖精達が、雪の中で花芽をつけ始めている様子をイメージして、もう少しの間、自身も秘かに体力温存しておきましょう。(たかはし)

バラ園

1月中旬現在で、今シーズンの累積積雪量は平年と比べ120%ほどだそうです。しかし、12月・1月と暖気のときに雨が降り、思ったほど積もっていません。外気はマイナス2ケタ、雪のなかは0℃前後。雪かきはイヤですが、バラにとってはもう少し雪がほしいところです。

室内公園 色彩館



ミヤマシキミ (深山柂)

Skimmia japonica

ミカン科ミヤマシキミ属

原産地：日本（本州：宮城以南～九州）

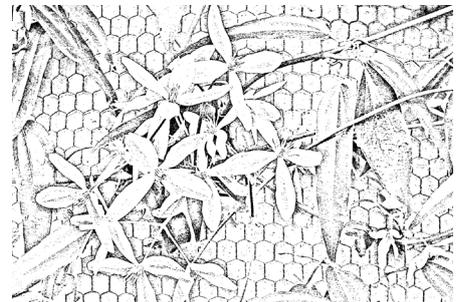
学名の *Skimmia* は『シキミ』からきています。こまかく枝分かれした花序に、花径1cmほどの小さく可愛らしい花をたくさんつけます。色彩館で栽培している品種は‘ルビネッタ’といい、赤褐色の枝が特徴で花期以外にも鑑賞価値があります。葉と果実に毒があります。

クレマチス アルマンディー *Clematis armandii*

キンポウゲ科センニチソウ属

原産地：中国中西部

‘アップルブロッサム’という品種が日本ではメジャー。革のように程よくツヤとした葉が白い花を引き立てます。室内公園では柱に絡みついている上の方で咲き、ほんのりいい香りが上から降ってくるようです。



【クイズ】花

- シクラメンは何かの植物ですか？
①サクラソウ科 ②ユリ科 ③ヒガンバナ科
- シクラメンの別名は？
①ブタのシッポ ②ブタにシンジュ ③ブタのマンジュウ
- 紫色の小さな花をたくさん咲かせ、ほのかに香る花。
別名「グレープヒヤシンス」とは？
①アリッサム ②紫色のヒヤシンス ③ムスカリ
- 「風信子」って？
①クロッカスの別名 ②ヒヤシンスのこと ③風信子という有名なフローリスト

チャット
いっぷく



答えは最終ページ下段

ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第四十六回

ハイブリッドムスクローズ ブーケ パルフェ Bouquet Parfait

作出国：ベルギー
作出者：Lens
作出年：1989年
ハーディネスゾーン：Z5
繰り返し咲き性
交配：(Rosa multiflora var. adenochaeta
× Ballerina) × White Dream®

ブーケパルフェの意味は「完璧な花束」。花はハイブリッドムスク系統にしては大きめで4～5cmほどの中輪。咲き方も一重や半八重咲きが多い同系統には珍しい、ややカップ状の口ゼット平咲きです。房咲き性が強く、花弁はしっかりとして花保ちが良く、開いてしべが現れるまで美しいです。さらにすべてのつぼみが見事にびっしりと咲いてくれるので、こんもりとした花のかたまりを長く楽しむことができます。「完璧な花束って…名前そのままかよ！」とツッコミたくなるような、素晴らしい花容です。色はピンク～乳白色になり、半光沢の葉が健康的に茂り可憐な花を引き立てます。秋には上気したようなピンク色となって、まるで違う花のようになり、グッと冷えてくると中心に黄色ものってきます。また芳香種と記載がありますが、実際それほど強い香りを感じたことはありません。

サヴェルヌ(フランス)、ジュネーブ(スイス)、ハーグ(オランダ)、すべての国際コンクールにおいて金賞を受賞している優秀な品種です。当園では、昨冬の厳しい凍害にも関わらず、ひと回り位小さくなった程度で済みました。花付きが非常によく、葉もモリモリとしていますので強健性もバッチリで、育てる側としては可愛さ倍増

ですね。樹形は半つる性ですが、シュートがしっかりとしているので、ややコンパクトにしてもブッシュのようにまとまります。また、トゲが少なめで誘引する場合も扱いやすく、初心者にも向いています。

こんな素晴らしいバラがどうやってできたのか？交配をみると、母方の母は Rosa multiflora var. adenochaeta：ツクシイバラ(Sp)、母方の父は Ballerina：バレリーナ(HMsk)です。こんな可愛いバラに日本原産のツクシイバラの血が入っているなんて、日本人としてなんだかちょっと鼻が高い気がします。父親の White Dream®：ホワイトドリームは純白のミニチュアローズです。ミニチュアローズ(Min)は、コウシンバラが変異した Rosa chinensis minima：ロサキネンシスミニマという種類を親とする系統で、花付きがとても良いことが特徴です。強健性と房咲き性はお母さん似、可愛らしいお顔と花付きの良さはお父さん似でしょうか？

今はまだ春を待つバラ園ですが、来年の初夏には再び見事な花を見せてくれることでしょう。ブーケパルフェは、本当に可愛くてロマンティックで、まるでお姫様のようなです。ウェルカムガーデンで皆様をお迎えいたしますので、ぜひご来園くださいね。

第9回

いわみざわ洋らん展



入場無料!

日程 2018年2月22日(木)~
2018年2月25日(日)

時間：9:00~17:00(最終日は16:00まで)

場所：いわみざわ公園バラ園内
室内公園 色彩館ロビー

出展募集

丹精込めて育てたあなたの一鉢を出展して、会場をランの花園にしてみませんか?出展料は何点でも無料です。

お申し込み：2月17日(土)までに
洋ラン愛好会 秋葉さん
(0126-56-2110) まで

最終日
2/25(日)は
講習会も
あります!



2月の市民園芸講座のご案内



- 2月18日(日) 13:00~15:00 折バラを楽しもう 上級
料金：300円 定員：10名 講師：バラ園スタッフ
- 2月25日(日) 13:00~15:00 洋ラン栽培の楽しみ方
料金：無料 定員：40名 講師：川面 豊樹さん えるむ花園
- 3月10日(土) 13:00~15:00 色彩館でスケッチしよう
料金：無料 定員：10名 講師：藤川 志朗さん イラストレーター
- 3月18日(日) 13:00~15:00 家庭果樹の楽しい管理
料金：無料 定員：40名 講師：内田 哲嗣さん 中央農業試験場
- 3月24日(土) 10:00~12:00 ばらゼミ①
料金：無料 定員：40名 講師：工藤 敏博さん ローズグローワー

クイズの答え 1.① 2.③イスラエル等の原産地でブタが球根を食べていたから
3.③ 4.②

編集・発行 空知リゾートシティ株式会社(いわみざわ公園バラ園指定管理者)
お問合わせ いわみざわ公園バラ園 室内公園「色彩館」 0126-25-6111